

# 令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：37007  
学校名：西野中学校

改訂のポイント		○生徒の主体的な学習、課題探求的な学習、体験的な活動の充実。		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆目標をもって自ら学び、「自ら学ぶ力」と「人と学び合う力」を身に付けようとする子ども</li> <li>☆何事にも挑戦する意欲と、様々な知識を習得・活用する力をもった子ども</li> </ul>		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的な学び」を実現する授業の工夫</li> <li>・学習成果が実感できる学習評価の工夫</li> </ul>	<b>【成果】</b> ⇒学習などについてのアンケートの「学校で好きな教科がある」の項目は、約93%。また、学校評価アンケートの「授業に対して前向きに取り組んでいる」の項目は、約85%と高い。	<b>【課題】</b> ◇生徒アンケートからは、授業や授業準備への意欲は高いが、学習成果や授業への満足感が高くなく、昨年度に引き続き課題である。
	思考力・判断力・表現力等	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「対話的な学び」を実現する授業の工夫</li> <li>・グループワークなどの取組による、学び合いの実践</li> </ul>	<b>【成果】</b> ⇒学習などについてのアンケートの「人の意見を聞いて、それを参考に自分の考えを見直すことが良くある」の項目は、昨年度より約5%上昇した。	<b>【課題】</b> ◇「自分の意見を進んで発表している」の項目は、約40%と低く、自分の考えを積極的に発言し合う力の育成が課題である。
	基礎的・基本的な知識及び技能	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TTや少人数指導によるきめ細かな指導</li> <li>・課題の工夫や学習習慣の定着への取組</li> </ul>	<b>【成果】</b> ⇒全国学力・学習状況調査は、国語と数学については、ほぼ全国平均と同程度であった。数学の「関数」の項目については、全国平均をやや上回っている。TTや少人数指導の成果であると考える。	<b>【課題】</b> ◇今後もTTや少人数指導の充実を図り、基礎学力の向上を目指す。学年・教科・生徒個々の状況をとらえ、さらにきめ細かな学習指導を進めていく。
今年度の具体的な改善策(取組)	取組の最重点	<b>【取組の共有】</b> 「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善と実践を通して、生徒一人一人の学びの質を高める。		
	具体的な改善策(取組)	新学習指導要領への移行を踏まえて、以下の取組を行う ○「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の各視点の実現を目指す授業実践の工夫 ○「課題探究的な学習」のプロセスによる授業実践 ○全校共通の「学びの形」の工夫 ○生徒一人一人の学習成果への適切な評価と各観点の評価の分析 上記の取組を進めるため、学校として校内研修会の推進・校外での研修に参加しやすい体制づくり・個人研修の推進に努める。		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	○ 全国学力・学習状況調査、標準学力テストWAT（観点・領域別達成度検査）の結果 ○ 札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）や生徒・保護者の学校評価アンケートの結果 ○ 各教科等の評価基準に基づく学習状況評価結果の活用（日常のテストやノートへの取組、授業観察など）		